

# 希望ある未来の創造 令和8年度当初予算

## 1. 若者が定着するまちづくり

## 2. 便利で暮らしやすいまちづくり

令和8年度は市民が希望を持てる「伊達市の未来創造」に取り組むための予算としました。

さまざまな地域問題の解決に向け、将来にわたって魅力と活力のある伊達市を築くための取り組みを進めます。

また、安定的な住民サービスを提供していくため、伊達市財政構造改革プログラムに基づき、持続可能な未来への歩みを進めていきます。

4頁以降で、主な事業を紹介します。



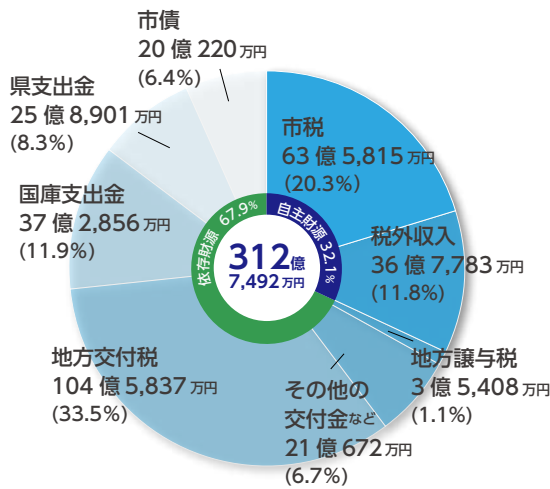
### 紡ぐ4つのまちづくり

## 3. 人にやさしいまちづくり

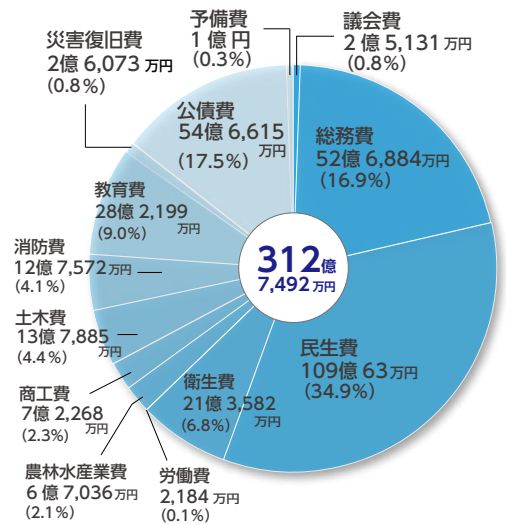
## 4. 豊かさを感じられるまちづくり

### 一般会計

※小数点第2位以下は四捨五入



歳入 312億 7,492万円



歳出 312億 7,492万円

### 特別会計

特別会計…目的を特定した事業収入と支出を区別して経理する会計

会計名	令和8年度
国民健康保険	63億5,670万円
後期高齢者医療	11億4,878万円
介護保険	81億2,396万円
財産区(11区)	1,263万円

### 公営企業会計

公営企業会計…事業収入で経費をまかなう独立採算が原則の会計

会計名	令和8年度
水道事業	収益的支出 16億8,275万円 資本的支出 6億9,189万円
下水道事業	収益的支出 7億5,805万円 資本的支出 7億8,238万円



## 2. 便利で暮らしやすいまちづくり

地域の安全・安心、地域の活性化、地域間の交流を促進させるための対策として、**地域公共交通のより一層の充実、道路の整備・維持管理、市役所窓口のDX化**に取り組み、「便利」なまちづくりを進めます。

一新

### 収納管理事務

事業費  
1,651万円



従来の紙による口座振替申込に代わり、Web上で申し込みから金融機関確認完了までできる「Web口座振替受付サービス」を導入します。24時間いつでもどこでも口座振替の申し込みができ、早期の口座振替開始が可能となります。

継続

### 生き生き集落づくり事業

事業費  
4,617万円

地域おこし協力隊制度を活用し、本市の基幹産業である農業の発展や移住定住の促進、地域の活性化、シティプロモーションを図るとともに、都市部から市への移住者を増やし、新しい人材を定着させます。



継続

### 道路施設等維持管理事業

事業費  
3億9,001万円

市道、水路などの維持管理、現道整備、舗装修繕、街路灯の新設および修繕を実施します。また、交通安全対策として、交差点、通学路などの危険箇所について安全対策を行います。



一新

### バス路線運行事業

事業費  
7,373万円



バス路線の運行を維持するため、事業者に対し関係市町と協調して補助します。令和8年度は、イオンモール伊達の開業に合わせ、既存路線の乗り入れおよび新路線「(仮称)鉄道アクセス線」の運行を予定しています。

継続

### 新多目的交通システム事業

事業費  
9,603万円

高齢者などの移動手段の確保と商店街の活性化を図るため、低定額料金を設定した電話予約によるデマンド型乗合交通手段を提供する事業実施主体に対し補助します。



継続

### 災害(防災)対策事業

事業費  
6,633万円

住民の生命、身体および財産を災害から保護するため、備蓄品などの購入、防災(災害)対策用資機材などの購入、運用および維持管理を行います。



## 1. 若者が定着するまちづくり

地域における多様な担い手を確保するための対策として、**若者が活躍できる環境づくりや安心して子育てができる支援体制**の充実に取り組み、「若者の活力とにぎわい」のあるまちづくりを進めます。

一新

### 私立保育園運営費負担金・補助金事業

事業費  
3億1,158万円



子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など、安心して子育てができる環境づくりを推進します。令和8年度からは、広域的な保育需要に対応するためにイオンモール伊達に設置予定の事業所内保育所についても負担金・補助金を支給します。

一新

### 雇用促進事業

事業費  
1,769万円

市内の雇用促進および高齢者の就業機会の拡大と福祉の増進を図ります。令和8年度は、働きやすい環境の整備の推進として、企業向けの「選ばれる企業になるための職場環境改善支援」と求職者向けの「働きやすい企業の選定支援」を実施します。



継続

### 移住・定住促進事業

事業費  
2,836万円

地方移住希望者や本市移住者を対象とした相談対応、情報発信、イベント開催などを行うため、移住定住コンシェルジュを配置し、伊達市の魅力を伝え、移住定住を促す取り組みを進めます。



新規

### 乳児等通園支援事業

事業費  
552万円



保育園などに在籍していない生後6カ月から満3歳未満の子どもを対象に、就労要件を問わず時間単位で柔軟に保育施設の利用を提供します。

一新

### 伊達市版ネウボラ事業

事業費  
2,459万円

子どもが健やかに成長し、安心して子育てができるよう支援体制の構築と気軽に相談する場を提供します。令和8年度は、父親を対象にしたサロンやベビーファースト参画事業所などへの出前講座を実施します。



継続

### だて婚活支援事業

事業費  
1,062万円

結婚を希望する独身男女の出会いの場を創出し、結婚を前向きに捉えることができる環境整備を図ります。また、婚活セミナーの開催や新婚世帯などへの住宅取得など、費用の助成を行います。





## 4. 豊かさを感じられるまちづくり

伊達市の魅力を生かし、地域への愛着と誇りを醸成していくための対策として、**農業のブランド力および生産力の向上、観光誘客の促進、起業支援によるまちなかの活性化**に取り組み、「豊かさ」を感じられるまちづくりを進めます。

一新

### 観光でにぎわう魅力づくり事業

事業費  
1億4,960万円



イオンモール伊達の開業に合わせ、市のアンテナショップを設置し、市内周遊へのきっかけを創出します。また、ふくしまDCのおもてなし事業による観光コンテンツを利用し観光客を呼び込み、特に仙台市との連携事業を実施します。

一新

### 図書館運営事業

事業費  
8,877万円

多様なニーズに対応するため電子図書の充実を図るとともに、貸出システム更新にあわせたマイナンバーカードなど、DXを活用したサービスの充実を図ります。



新規

### 伊達市合併20周年記念事業

事業費  
421万円



令和8年1月1日に伊達市として合併20周年の節目を迎え、市民の融和と一体感をより深めるとともに、更なる飛躍を目指す伊達市を市内外に強くアピールするために伊達市合併20周年記念事業を実施します。

一新

### 鳥獣害対策事業

事業費  
3,391万円

農作物被害や生活環境への影響を軽減するため、捕獲活動や侵入防止柵の設置などの対策を進めます。また、ツキノワグマなどへの対応として狩猟・銃猟免許を所持している有害鳥獣対策専門員を市に配置します。



継続

### データ駆動型スマート農業推進事業

事業費  
1,297万円

環境測定装置の設置とデータの集積・分析を行うとともに、データを活用する体制の構築および営農指導員の育成を行い、スマート農業普及のための環境整備と支援を行います。



## 3. 人にやさしいまちづくり

誰一人取り残さない社会を目指すための対策として、**健康、医療、福祉、教育など、市民が安心して生活できる環境の充実**に取り組み、「優しさ」に溢れるまちづくりを進めます。



一新

### 高齢者福祉サービス事業

事業費  
943万円



高齢者に対し各種サービスを提供することにより、在宅生活支援と福祉の向上を図ります。令和8年度から新たに高齢者の健康増進、認知症予防に資することを目的として、高齢者補聴器購入費助成事業を実施します。

一新

### 中学校管理運営事業

事業費  
1億532万円

各中学校施設における事務機器のリースや給食配膳員等の雇用など、中学校の管理運営を行います。令和8年度は、熱中症対策のために各中学校の体育館に1台の大型冷風機(気化熱冷風機)を設置します。



継続

### 教育用コンピュータ整備事業

事業費  
3億8,889万円

ICTを活用した授業および情報教育を推進するため、GIGAスクール構想第2期において、児童・生徒一人一台、タブレット端末の更新を行います。



一新

### 乳幼児健康診査事業

事業費  
1,322万円



乳幼児の健やかな成長のため、発育発達の確認と疾病の早期発見、望ましい生活習慣の確立など次世代育成に向けた健診を実施します。令和8年度から幼児の健康の保持増進を図るため、新たに5歳児健康診査を実施します。

一新

### 小学校・中学校施設維持管理事業

事業費  
1億6,513万円

小学校および中学校施設の営繕、管理業務委託、その他施設備品などの管理を行います。令和8年度からトイレの洋式化率が低い小中学校を対象に、計画的にトイレの洋式化を進めます。



継続

### 健康運動習慣化支援事業

事業費  
3,480万円

身近な集会所で住民が主体的に運動活動を続けながら、交流の場となる「元気づくり会」と筋力トレーニングマシンを活用した健康運動教室「健幸クラブFine」を実施し、健康づくりのための運動を幅広く支援します。

